SIR PETER WESTMACOTT

- **British Ambassador to the United States**

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Europe
- Global
- Globalisation
- Leadership
- Politics
- Society
- US

ピーターウェストマコット卿は、2012年から16年まで、米国への英国大使でした。

ピーター卿は、2007年から12年にかけてフランス大使、2002年から2006年にかけてトルコ大使を務め、2003年には、イスタンブールのイギリス領事館で行われた自爆テロ攻撃で殺害されました。 15人その後彼はトルコをEUに持ち込もうとする交渉に密接に関わっていました。

ピーター卿の40年にわたるイギリス外交奉仕の経歴には、（革命以前の）イランでの4年間と、ブリュッセルの欧州委員会への暫定派遣も含まれていました。以前は、1997年から2000年にかけて米外務省の米州局長を務めた後、副長官として理事会に参加しました。

1990年から93年まで、彼は彼の高貴な殿下のプリンスオブウェールズの副プライベート秘書でした。現在はIOPのフェローであり、ハーバード大学のケネディスクールのBelfer Centerのシニアフェローでもあります。

紹介文

Peterは非常に効果的で、印象的で、興味深いスピーカーです。彼は知識があり、思慮深くそして分析的であると同時に、より広い見方をするのが得意です。彼のフランス語の指揮と彼の美しい英国英語は、絶妙なユーモアのセンスとある程度の自己批判と相まって、昼休みや長い夕食後もリスナーを目覚めさせ続けるアナロジーと比較の機会を提供します。私はそれを直接見たことがあり、彼を暖かく勧めることしかできません IMF理事

「ピーター卿の視野の広さに匹敵する大使はほとんどいません。問題の経済的、文化的、政治的、安全保障の側面を考慮し、問題を解決することが、全体像を把握する能力ですジョンケリー、米国国務長官

「アメリカへの途方もない大使であり、私たちの2つの郡の間には素晴らしい歴史的パートナーシップと特別な関係があります。私たちは、非常に重要で言明のある時期に、より良い大使を望んだり、求めたりすることはできませんでした。」

「私は何年もの間、ウェストマコット大使の話を聞き、学ぶことができました。彼は素晴らしい講演者です - 常に東洋や西洋について話されていて、常に独創的で、いつも楽しさを感じています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988